

令和 7 年度 第 1 回 長谷地域協議会会議録

開 催 日	令和 7 年 5 月 26 日（月）						
開 催 時 間	開 会	午後 6 時 55 分		閉 会	午後 8 時 15 分		
開 催 場 所	長谷総合支所 会議室						
地域協議会 委員の出欠 出席 18 人 欠席 2 人	番号	委員氏名		出欠	番号	委員氏名	出欠
	1	北原 友三			11	中村 徳彦	
	2	中山 一夫			12	宮下 忠文	
	3	中山 幾雄			13	伊澤 隆一	
	4	黒河内 浩人			14	黒河内 修	
	5	伊東 寿			15	宮下 美江	
	6	宮下 由紀夫		欠	16	中山 美穂	
	7	北原 隆			17	西村 恵里	欠
	8	伊藤 信人			18	久保田 雄樹	
	9	中山 義文			19	高橋 隆文	
	10	宮下 久			20	伊藤 みゆき	
署 名 委 員	1 番	北原 友三		11 番	中村 徳彦		
委員以外の 出席者	伊那市長：白鳥 孝 伊那市議会議員：池上 謙 （長谷総合支所） 総合支所長：篠崎和博、総務課長兼市民福祉課長：松澤 健、 農林建設課長：竹中康仁、南アルプス課長：伊藤保人、 長谷教育振興係長：中山勇八、総務課長補佐総務係長：宮下剛志、 自治会コーディネーター：橋爪洋郎 （本庁） 福祉相談課：城倉課長、井坪係長 （その他） 社会福祉協議会 業務課：矢澤課長						
会議事項	報告事項 (1) 伊那市地域自治区条例・長谷地域協議会の規約について (2) 令和 7 年度長谷総合支所・関係機関の職員体制について (3) 多機能型事業所さくらの家生活介護事業の廃止計画の見直し について (4) 今後の介護予防事業について (5) 「南アルプス長谷 戸台パーク」 グランドオープンについて (6) 各区の持続可能な運営方法の検討について (7) 移住、空き家対策等の新たな取り組みについて (8) その他						

	協議事項 (1) 小委員会の設置について (2) その他
会議提出資料	1 伊那市地域自治区条例・長谷地域協議会規約 2 長谷地域協議会における協議事項提案書 3 長谷総合支所・関係機関の職員体制 4 多機能型事業所さくらの家生活介護事業の廃止計画の見直しについて（通知） 5 今後の介護事業について（チラシ他） 6 「南アルプス長谷 戸台パーク」グランドオープンの概要 7 自治会等に関するアンケート調査の概要 8 移住、空き家対策等の新たな取り組みに係る概要 9 小委員会の構成

1 開会

2 委員委嘱 伊那市長

3 あいさつ 伊那市長

- ・市町村合併から満 20 年を迎える節目となる。
- ・本年度は新たに自治会コーディネーターを配置し、各区の持続可能な運営について具体的に取り組みを始めた。また、空き家の活用等の移住定住政策では、調査や困りごと相談等の対応を進めていく。
- ・「南アルプス長谷戸台パーク」が 6 月 1 日にグランドオープンし、観光拠点や多目的に楽しめる場所として活性化を図っていく。
- ・戸草ダム建設推進に関し、本年度から開発調査が進められることになった。
- ・長谷地域内で屋敷沢等の治山、治水事業や林道長谷高遠線など、大規模事業が展開されている。
- ・将来にわたり、この地域で安心して暮らせるよう、また地域発展のためお力添えいただきたい。

4 自己紹介 委員、市議、職員

5 正副会長の選任

- ・事務局から選出方法（平成 28 年度の申し合わせにより、区長会長が会長、副区長会長が副会長、任期は来年 3 月 31 日まで）で提案
- ・会長 中山義文 氏 副会長 宮下 久 氏
- ・全会一致で了承される。

6 正副会長あいさつ

- ・会長、副会長それぞれあいさつ

7 委員番号付与、欠席報告、会議録署名委員指名

- ・会議録署名委員に、1 番 北原友三 委員、11 番 中村徳彦 委員を指名

8 報告事項

(1) 伊那市地域自治区条例・長谷地域協議会の規約について

(総務課から説明)

《質疑・意見等なし》

(2) 令和7年度長谷総合支所・関係機関の職員体制について

(総務課から説明)

《質疑・意見等なし》

(3) 多機能型事業所さくらの家生活介護事業の廃止計画の見直しについて

(社会福祉協議会から説明)

- ・令和8年度末まで事業を継続する。
- ・令和8年9月末時点の経営改善状況等により継続か終了を判断する。

《質疑・意見等なし》

(4) 今後の介護予防事業について

(本庁 福祉相談課から説明)

- ・脳いきいき教室について、参加者数減少（参加者5人以下が約半数）やエアコンの無い会場が約半数あること等が課題となっており、この7月から安全に多くの方が参加できるよう新教室（い～な ここから元気塾）を開催する。各公民館で行ってきた脳いきいき教室は6月末で終了。参加者には説明済みで、新教室への参加をお願いしている。
- ・気の里ヘルスセンター栃の木と長谷公民館の2会場で開催し、会場までの足については送迎車で対応する。
- ・今年度から長谷地区、富県地区、手良地区で先行して行い、令和8年から9年度までに市内全域で開催する予定。

(委員)

- ・歩いて行けたから通っていたと不満が出ている。あまりに一方的すぎる。少ない集まりだから通っていたという人もおり、顔見知りがいないと行きにくく参加者が増えないのではないかと。

→活動範囲を広げていくという視点でご理解をお願いしたい。地域で集まっているグループには、いきいきサポーター等が対応できるよう検討していきたい。

(委員)

- ・送迎が絶対に必要となる。高齢者が理解できるよう説明して欲しい。
- 6月の教室で詳しく説明し、希望をとりまとめたい。

(委員)

- ・新たに参加する人の送迎はどう把握するのか。

→近くの公民館で指定の時間に送迎車へ乗っていただくような形式を考えている。新教室については広報等でしっかり周知していきたい。

(5) 「南アルプス長谷 戸台パーク」 グランドオープンについて

(南アルプス課から説明)

- ・日時：6月1日(日) 午前9時30分から1時間程度
- ・場所：仙流荘
- ・内容：ロゴマークのお披露目、記念アトラクションなど

《質疑・意見等なし》

(6) 各区の持続可能な運営方法の検討について

(総務課から説明)

- ・中学生以上の区民を対象に、自治会等に関するアンケート調査を実施する。
- ・市報8月号とあわせて配布し、回収締め切りは8月末か9月初旬を予定。

《質疑・意見等なし》

(7) 移住、空き家対策等の新たな取り組みについて

(総務課から説明)

- ・6月から地域おこし協力隊1名が「長谷くらし応援隊」として長谷総合支所総務課に席を置き、移住や空き家対策、長谷地域の魅力発信などをミッションに活動していく。

(委員)

- ・空き家バンクで物件を購入した場合、定住するのが原則か。
- 担当は本庁になるが、定住を目的としており、購入した物件に住み自治会に加入して活動いただくのがルールになっていると思う。

(委員)

- ・空き家バンク登録物件の購入者で、その後連絡の取れない人がいる。物件を売るだけでなく、その後も移住定住に繋がっているかなどを市で管理、把握などしているのか。
- 売却時のルールや条件等を確認させていただく。いただいた意見を担当へ伝える。

(8) その他

(農林建設課から説明)

- ・昨年、地域協議会から要望した白山トンネルの安全対策について、伊那建設事務所から連絡があり、6月下旬から7月上旬の予定で高輝度の外側線、センターラインを引く予定とのことであった。

(委員)

- ・昨年、別に要望した国道152号勝間地籍の竹木伐採についての進展は。
- 伊那建設事務所に確認し、連絡させていただきたい。

9 協議事項

(1) 小委員会の設置について

(総務課から説明)

- ・第1小委員会はふるさと創生事業と地域公共交通について、第2小委員会は協働のまちづくり事業について検討していただく。委員構成については事務局で割り当てさせていただいた。

《質疑・意見等なし》

(2) その他

《特になし》

10 その他

(事務局からの事務連絡)

《質疑・意見等なし》

11 閉会